# 公の施設の指定管理者管理運営状況評価結果

### 1. 基本情報

### (1)管理施設

施設名	南第一さくら学童保育クラブ				
施設概要	【所 在 地】町田市南町田一丁目10番1号(南第一小学校校舎内) 【開設年月】2016年 【開所日時】月曜日〜土曜日/8時〜19時 【建物面積】延床面積 183.37㎡ 【建物構造】軽量鉄骨造 平屋建て 【児 童 数】115名(2022年4月1日時点)				
設置目的	小学校に就学している児童で家庭において、保護者の適切な保護を受けられない者に対して組織的 に指導を行い、もって学童の事故防止と心身の健全な育成を図るため				
設置根拠法令•条例	児童福祉法、町田市学童保育クラブ設置条例				
所管部課	子ども生活部児童青少年課 問合せ先 042-724-2182				
施設ホームページURL	https://m-d1sakura.wixsite.com/mysite				

### (2)指定管理者

(=/)1/C 1 - 1 1						
指定管理者名	特定非営利活動法人 ワーカーズコープ	法人番号	3013305000743			
指定管理者所在地	東京都豊島区東池袋一丁目44番3号 池袋ISPタマビル					
指定期間	2021年4月1日~2026年3月31日					
指定管理業務の内容	(1)クラブに入会した学童の保育に関する業務・・・余暇・生活・学習・(2)クラブに入会した学童の特別保育に関する業務・・・特別保育の(3)管理施設及び設備の維持管理に関する業務・・・施設の保守・管(4)前各号に規定したもののほか、市長が指定した業務・・・市への事実施等	引用承認、賦認 理、修繕等	及び徴収等			
利用料金制	□該当  ■併用  □非該当   選考方法    ■	公募	□非公募			

### 2. 選定時の提案内容

提案内容(目標値など)	達成時期	達成状況			
満足度目標値85%	毎年度	「満足」85.1%、「やや満足」14.4%とサービス・施設管理面の満足度は99.5%だった。残りの0.5%は「学校との連携」のところで学童だけでは解決できない部分であった。			
利用者への情報提供を重視(おたより毎月発行)	毎年度	おたよりは毎月発行、その他のお知らせについても都度「マチコミ配信ツール」で配信した。			
子どもに向き合う姿勢、学童保育クラブや子育て 支援事業についても研鑽をつむ人材を確保 ・常勤職員の研修参加回数通年11回 ・法人として専門性の高めた総合的な研修を実施	毎年度	内部研修を含む平均受講回数は25.5回で、他に職場内勉強会をテーマ別に開催し、全職員が同水準の保育を提供できるような自己研鑽の場を設けた。			

### 3. 昨年度の課題

内容	特になし
----	------

### 4. 総合評価及び所見

総合評価	С	【総合評価基準】A:良好である B:要求水準達成 C:良好ではない D:大きな課題がある S:Aのうち実施内容が特に優れている
所管課総合所見(特筆 すべき点(Sの場合必 須)、提案内容の実現 状況、昨年度の課題 への対応等)	以上の満足度ら相談等があったことなどが結の意見の聴取職員の能力向以上のことから件が発生したが	調査について、全体満足度については100%、サービス・施設管理面については95%を得られていることから、非常に高いサービスを提供していると判断できる。保護者かった際に、電話ではなく対面での聞き取りを行う対応をとり、信頼関係構築に取り組ん。果に繋がったと考えられる。利用者満足度調査回収率は90%を超えており、利用者に取り組んでいたと判断できる。研修の平均受講回数は10回を超えており、積極的に上に取り組んでいると判断できる。。 、全体的に要求水準を満たした運営を行っているが、児童の安全性が損なわれた案とめ、総合評価を「C」とした。なお、これらについては、厳重注意を行い、指定管理者上改善策を早期に講じていることを確認している。
指定管理者所見(補 足説明・アピール・未 達成項目の改善策 等)	りなれ、少れ、少れ、少れれ、別なれ、少れ、別ないので、いかりないので、いかりに、このかいし、一に、大きないが、サーに、は、とと、と、と、と、と、と、と、と、、、、、、、、、、、、、、、、、、、	ナ化でもできること」に引き続きチャレンジし、今年度は保護者会との共催の行事も取も以前の活動に戻せるように力を入れてきた。在所人数も増えた中でいかに蜜を避け ・持っていくかを考え、学年ごとに親子行事を開催し、時間差にすることにより保護者会 面開催することができた。秋には状況を考慮しながら親子祭りも開催することができ久 「楽しむことができた。コロナ禍で保護者会の代わりにと始めた個人面談も引き続き行 者の方々とお話をすることにより、より身近に学童を感じてもらうことができ満足度調査がったと思う。このまま歩みを止めることなく、全国展開している法人としての強みを生 5以外にも交換研修等の実地研修も取り入れ自己研鑽に勤め、さらなる良い保育、、 共に努めたい。児童の送り出しについてはすぐに改善策を講じ、再発防止に努めるとと 理システム「コドモン」を2023年度から導入することにした。 が不十分であったことが原因で、仕様書に定める職員配置がなされていない日があっ かような事態が発生しないよう、仕様書を正しく理解し、新規職員採用も進め、配置不 こめのシフト管理を徹底する。また、管理部門による巡回点検を強化するとともに勤怠 D導入で随時確認ができる環境をつくり、職員配置の把握や報告書等の確認を徹底し 正化を図る。

## 【評価対象年度 2022年度】

### 5. サービスの質に関する評価

## 【利用者アンケート調査】

調査概要	【調査期間】2023年2月6日〜2023年2月28日(23日間)【登録児童数】108名(調査月1日時点) 【配布枚数】90枚 【回答数】85枚 【回収率】94.4% 【調査方法】(配布方法)個人面談後記入 (回収方法)アンケートボックスに投函
------	---

指標1		評価基準	目標	結果	評価
利用者満足度 (全体満足度)		~95%未満	85%	100.0%	A
指定期間内における	実績(単位:%)				
年度	2021	2022	2023	2024	2025
目標値	80	85	85	90	90
実績値	100.0	100.0			

指標2	指標2 評価基準		目標	結果	評価
(サービス、施設管理面等の9項 目において、満足・やや満足とつ けた保護者割合の平均) (サービス・施設管理面) A:95%以上 B:75%以上~95%未満 C:75%未満		85%	99.5%	A	
指定期間内における	実績(単位:%)				
年度	2021	2022	2023	2024	2025
目標値	80	85	85	90	90
実績値	98.0	99.5			

指標3		評価基準	目標	結果	評価
研修参加回数			3回	25.5回	A
指定期間内における	実績(単位:回)				
年度	2021	2022	2023	2024	2025
目標値	3	3	3	4	4
実績値	14.0	25.5			

サービスの質に関する総合評価	所管課所見
Α	全体満足度において100%を達成しており、非常に質の高いサービスを提供していると判断でき、次年度以降も同様な結果が期待される。アンケート回収率は90%を超えており、利用者意見の聴取に積極的に取り組んでいたと判断できる。研修の平均受講回数は25回を超えており、積極的に職員の能力向上に取り組んでいると判断できる。町田市主催研修に参加するだけではなく、運営法人やクラブ内研修等を積極的に実施していることも評価できる。

【サービスの質に関する評価基準】 A:良好である B:要求水準達成 C:良好ではない

## 【評価対象年度 2022年度】

- 6. 業務履行状況の確認
- (1)指定管理業務の履行状況の確認

大項目	小項目	要求水準	履行状況	適否
平等利用	保護者・利用者への平 等な取扱い	保護者・利用者への平等な取扱いの 実施	保護者・利用者への平等な取扱い を「学童保育クラブ入会のしおり」 及び「児童ケース記録」等で確認し た。	適
の 確 保	保護者への情報提供	お便りや広報誌の配布又はHP・メール配信等での情報発信	保護者へ適切に情報提供をしてい ることを「おたより」等で確認した。	適
施設のア	運営方針・指導計画・年 間指導計画に基づく保 育の実施	事業計画に基づく事業の実施	事業を適切に実施していることを 「年間計画」及び「実施報告書」で 確認した。	適
運 方営 針方 針	市への報告書類の提出	例月、学期の報告書類の提出	「育成日誌」及び「育成記録」を、各 期日までに適切に提出していたこと を確認した。	適
管理	施設の点検・保全	業務仕様書に定める頻度での点検実 施	適切に点検を実施していることを 「空気調和設備簡易点検マニュア ル」「チェック表」等で確認した。	適
情報公	個人情報保護体制の整 備	個人情報保護体制の整備	個人情報保護体制が整備されていることを「個人情報保護規定」等で確認した。	適
保護個-	書類保管	個人情報の適切な管理(施錠された 書棚での保存等)	個人情報が記載された書類が、施 設内の鍵付き書庫等で適切に保管 されていることを目視で確認した。	適
人 情 報	情報公開体制の整備	情報公開体制の整備	情報公開体制が整備されていることを「情報公開・個人情報保護マニュアル」で確認した。	適
要望対	要望対応体制の整備	要望対応体制の構築	苦情対応の体制が構築されている ことを「苦情対応マニュアル」で確 認した。	適
対 応	要望窓口の周知	意見・要望を受け付ける窓口の周知、 意見箱の設置等	苦情受付窓口が掲示板等で周知され、施設内に意見箱が設置されていることを目視で確認した。	適
	緊急時・災害時に備えた 体制の整備	緊急時・災害時対応体制の整備	緊急時・災害時対応手順が整備されていることを「緊急時対応マニュアル」等で確認した。	適
危 機 管 理	避難訓練の実施	火災、地震、防犯に関する訓練を年2 回以上、交通安全に関する訓練を年1 回以上実施。	火災、地震、防犯に関する訓練を 年2回以上、交通安全に関する訓 練を年1回以上実施していたことを 「育成日誌」で確認した。	適
	子どもの病気や事故に 対する備え	病気や事故に対する対応手順の整備	病気や事故に対する対応手順が整備されていることを「アレルギー児 対応マニュアル」等で確認した。	適
人的安	職員の適切な配置	業務仕様書に基づく配置	指定管理者からの申告により、職 員配置が要求水準以下の配置と なっている場合があったため否とす る。	否
性	職員研修の実施	年2回以上の職員研修の受講	年2回以上、職員研修を受講していたことを「研修記録」で確認した。	適
管理経費	計画的な執行	管理経費の適切な執行	関係経費の適切な執行に取り組ん でいたことを「事業収支決算書」等 で確認した。	適
費の縮	管理運営経費の縮減	管理運営経費の削減又は取組み	管理運営経費の削減に取り組んでいたことを「事業報告書」等で確認した。	適
地域	地元への貢献	地元での社会活動等への参加	地元団体と連携した行事等を実施 していたことを「事業報告書」等で 確認した。	適
献	市民雇用	町田市民の雇用	市民雇用率が58.8%であることを 「職員調書」で確認した。	適

## 【評価対象年度 2022年度】

#### (2)業務実施体制の確認

大項目	小項目	要求水準	モニタリング結果	適否
モニタロ	会計・経理モニタリング	会計・経埋実施状况チェックシートの  全ての確認項目が「滴」である	2023年1月23日にモニタリングを実施し、全ての確認項目で「適」であることを確認した。	適
リング	労働条件モニタリング	労働条件チェックシートの全ての確認 項目が「適」である。または、改善のた めの対策が講じられている。		適

業務履行状況の確認結果(適否)	所管課所見
否	(1)指定管理業務の履行状況の確認における人的安定性の項目について、市が 仕様書にて定める要求水準を満たさない職員配置を行っていたため、否と判断し た。また、本件については、改善通告し、再発防止策を講じさせた上で、厳重注意 とした。

#### 7. 財務・収支状況の確認

(1)公の施設に係る収支

単位:千円

	<b>年</b> 度	20	21	20	22	20	23	20	24	20	25
項	∄ \	予算	決算	予算	決算	予算	決算	予算	決算	予算	決算
	指定管理料	35,364	32,470	36,025	34,951	34,307		34,690		35,070	
	特別育成料	900	528	600	787	0		0		0	
収	雑収入	0	0	0	0	0		0		0	
入	寄付等	0	0	0	0	0		0		0	
	計	36,264	32,998	36,625	35,738	34,307	0	34,690	0	35,070	0
	人件費	27,907	25,856	28,559	28,063	28,232		28,615		28,995	
	管理費	1,241	1,092	1,424	1,139	985		985		985	
支	運営費	816	436	822	359	390		390		390	
出	精算する経費	1,200	489	1,200	642	1,700		1,700		1,700	
	間接経費	5,100	4,920	4,620	4,620	3,000		3,000		3,000	
	計	36,264	32,793	36,625	34,823	34,307	0	34,690	0	35,070	0
総計	十(収入-支出)	0	205	0	915	0	0	0	0	0	0

### (2)指定管理者本部 ※共同事業体の場合、原則として代表企業を記載する。

単位:%

年度	2021	2022	2023	2024	2025
経常利益率	3.1	2.9			
負債比率	266.9	241.3			

【経常利益率(%)】経常利益 / 売上高 × 100(小数点以下第2位を四捨五入)

【負債比率(%)】負債(他人資本) / 資本(自己資本) × 100(小数点以下第2位を四捨五入)

財務状況に関する確認結果(適否)	所管課所見
適	決算書により、指定管理業務に関わる経費については黒字となっており、安定した 運営を行っていることが確認できた。 また、法人の経常利益率はおおむね適正な値であり、負債比率についても運営に 支障が生じない範囲での値である。